amazon

国内転売術

～実店舗仕入れ～

http://www.seiichikkk.tokyo

【著作権について】

当電子書籍は著作権法で保護されている著作物です。使用に関しましては以下の点にご注意ください。
・本電子書籍の一部、または全部をあらゆるデータ蓄積手段（印刷物、電子ファイル、ビデオ、DVD、及びその他電子メディアなど）により複製、流用、および転載することを禁じます。

【使用許諾契約書】

本契約は、本教材をダウンロードした法人・個人（以下、甲とする）と作者（以下、乙とする）との間で合意した契約です。本教材を甲
が受け取ることにより、甲はこの契約に同意したことになります。

第一条 本契約の目的 乙が著作権を有する本教材に含まれる情報を、本契約に基づき甲が非独占的に使用する権利を承諾するものです。
第二条 禁止事項（第三者への公開の禁止） 本教材に含まれる情報は、著作権法によって保護されています。甲は本教材から得た情報を、乙の書面による事前許可を得ずして出版・講演活動および電子メディアによる配信などにより、いかなる第三者にも公開することを禁じます。
第三条 契約の解除 甲が本契約に違反したと乙が判断した場合には、乙は使用許諾契約を解除することができるものとします。
第四条 損害賠償 甲が第二条に違反した場合、本契約の解除に関わらず、甲は乙に対し、違約金として、違約件数と販売価格を乗じた金額を支払うものとします。

実店舗で仕入れを行う前に

まずは、初心者の方が店舗買い付けを行なう上で必要な立ち回り方、目の付け所を解説します。

・レジの前
ワゴンなどに、目玉商品が置いてあることが多いです。

・棚の最下段にある商品よく売れる商品は、棚の中央や上段などの見やすいところに置かれます。最下段には、売れ残りや型落ち品が置いてあることが多いので、そこからお宝を発掘できたりします。

・安売りゾーン店舗によって異なりますが、処分品を集めた陳列棚を作っている店舗があります。見つけた場合は必ずチェックしましょう。

こういったところをしっかりとチェックすることで、ワゴン品や処分品、シーズンオフのディスカウント商品を見逃さず、しっかりと利益を出していくことができます。

実店舗仕入れのときは、以上の３点をしっかりと確認しましょう。

ヤマダ電機編

ヤマダ電機は、他の家電量販店に比べ、店舗数が圧倒的に多く、実は唯一全国展開しています。

① 見るべき商品ジャンル比較的仕入れやすい商品ジャンルとしては、家電、カメラ、PC やその周辺機器、ゲームです。特に家電の中でも、季節家電、美容家電、オーディオ、キッチン家電は利益が取れるものを探しやすいでしう。

② 注目すべき値札
「大処分市」
「特別提供品」
「お買い得品」
「タイムセール特価」こういった値札があったら、まずはチェックしてみましょう。
ただし、大処分市の処分特価品には、展示品、キズありなどの記載が目立たない場所にされていることがあります。注意しましょう。

③ 仕入れる上で狙い目の時期
・決算期（３月、中間決算９月）
・年末年始
・閉店セール
・リニューアルオープン
・店舗改装

④ 安く仕入れる為に
・できるだけ多くの店舗に足を運ぶ
→同じ商品でも、店舗ごとに値段やポイント率が異なるので、できるだけ複数の店舗に行ってその特徴を把握しましょう。
・ポイントカードを利用する　→10%、11%とポイントがつく商品もあるため、普段は溜めておいて、ポイントのつかない商品を購入する際に使用すると効率の良い仕入れができます。

・クレジットカード決済の場合はヤマダ LABI カードを利用する
→ヤマダ LABI カード以外でクレジット決済をすると、2%のポイントが　差し引かれてしまいます。たかが 2%、されど 2%積み重なると非常に大きな損失になってしまうので、ヤマダ LABI カードを作成するか、現金決済をしましょう。
・メルマガ限定クーポンの活用
→ヤマダ電機のメルマガ読者限定キャンペーンや期間限定クーポン
ポイントアップクーポンが送られてくるので、要チェックです。
・お誕生日特典
→自分の誕生月の買い物に対してヤマダ電機から、特典ポイントがプレゼントされるので、こちらも要チェックです。

⑤ 店舗サービスヤマダプレミアム会員になっていれば、自宅に近い店舗を活用すれば送料無料で自宅配送してもらえます。活用しましょう

⑥ 注意点
「大処分市」値札の場合、処分特価品のため展示品限りの場合があります。展示品を新品扱いで出品してしまうと、「実は開封済みで傷がついている」というクレームになりかねないので注意してください。

⑦ 型落ち品の見極めポイント商品札のバーコードの右下に記載されている英文字１文字をチェックしてみてください。
狙い目は「E」と書かれているモノ。
「E」とは型落ち＆生産終了のモデルを意味しています。

ビックカメラ編

① 見るべき商品ジャンル比較的仕入れやすい商品ジャンルは、家電、おもちゃ、ゲームです。
大型家電量販店なので在庫量が多く、型落ち品が長い間店舗で売られ続けるケースがあります。
そしておもちゃは値札価格が定価の 30%引きなので、かなりお得です。

② 注目すべき値札
「在庫限り」
「売り尽くし」
「台数限定」この他にも、ビック特価のポイント還元表示がない場合など、かなり安い値段設定がされている場合があるので要チェックです。

③ 仕入れる上で狙い目の時期
・決算期の前月、当月（決算月８月なので７～８月）
・年末年始

④ 安く仕入れる為に
・ビックカメラカードで支払う
→現金支払い同様のポイント還元で、なおかつビックカメラカードに付帯している SUICA での支払いなら、更に 1%還元が得られます。
・ポイントバックキャンペーンを狙う
→通常のポイントに加えて＋3%のポイントアップキャンペーンが行われることがあります。
また、スマホのビックカメラアプリに掲載されているクーポンや、店舗での購入時にもらえるクーポンでもポイントアップ出来ることがあります。

⑤ 店舗サービス
・ビック超速便
→自宅に近い店舗を活用すれば、送料無料で配送してくれます。

⑥ 注意点

ビックカメラはまとめ買いに対するマークが強い傾向にあるため、大量仕入れをする際は注意をしてください。

最悪、ポイントカードでブラック判別され一切買い付けできなくなることがあります。

３個以上の同時購入をするには、売場責任者の了承が必要になる可能性が高いので、１回の購入上限は２個までにすることをオススメします。

⑦ 「ネットで取り置き」サービスの活用ビックカメラ.com の商品ページで店舗の在庫を確認できます。

「お店の在庫を見る」をクリックすると、お店の一覧が表示され、在庫があるお店に取り置きを申し込むことができます。

取り置きができたかどうかはメールで確認できます。

ただし、取り置きしすぎると警戒されるので、注意してください。

トイザらス編

① 店舗でチェックすべきポイント広い店内で注目すべきエリアは、ゲームコーナーにあるワゴンや、
クリアランスコーナー、クリアランスシールが貼ってある陳列棚です。

② 見るべき商品ジャンルゲームソフト、レゴ、人気アニメのキャラクターなどがオススメです。
テレビで取り上げられたメイキングトイは、プレミア価格になることがあるため、常にチェックする必要があります。

③ 注目すべき値札とラベル値札の「価格末尾」に注目してください。
末尾が「９」であれば定価末尾が「８」であればクリアランス商品
末尾が「７」であれば、広告・セール品
末尾が「６」であればクリアランスの売れ残り品

④ 仕入れる上で狙い目の時期
１番はクリスマスシーズンです。次に年末年始、決算期の１月です。
メルマガ会員に向けてのクーポンが出る時期もおいしいです。

⑤ 安く仕入れる為に
・ポイントカードの作成
→本登録までしてください。仮登録のままだとポイントが加算されません。
作成まで時間がかかるので、早めに作りましょう。
・メルマガ登録、LINE 登録
→期間限定クーポンなどが送られてくるので、上手く活用してください。

⑥ 店舗サービス全ての登録をすると、40%OFF セール、ポイント５倍キャンペーンなどのサービスが受けられます。メルマガで随時配信されるので、忘れずにチェックをしましょう。

⑦ 注意点
基本的に価格設定は高めなので、セール以外では利益が取りにくいです。

イオン編

① 店舗でチェックすべきポイントイオンでは多種多様な商品が販売されています。特に、大型店舗では販売ジャンルごとにフロアが分かれていたりするので、基本、自分の得意な
ジャンルのワゴンや棚、ショーケースを見ていくと良いです。

② 見るべき商品ジャンル家電製品（生活家電、デジタル家電、美容家電)、ゲーム機、ゲームソフト、おもちゃ、日用品

③ 注目すべき値札とラベル
「ご奉仕品」
「プライスダウン」
「イオンザクリアランス」

④ 仕入れる上で狙い目の時期スーパーの決算期は２月であるところがほとんどです。
・決算期（２月）
・年末年始
・季節の変わり目

⑤ 安く仕入れる為に
★各種サービスデーを活用すると良いです。
・火曜市
・ありが１０デー
・お客様感謝デー
・GG 感謝デー

更に、不定期でタイムセールや割引企画を行なっている店舗もあるので随時チェックしましょう。

★イオンカードイオンで仕入れをする際は、イオンカードは必須です。

なぜならば、各種割引サービスはイオンカード会員でなければ受けることができないからです。
一般のクレジットカードでの仕入れは、割引対象とならないので注意してください。

また、イオンカード会員はカード会社から「サンキューパスポート」が送られてくる場合があります。
こちらも商品によって割引率が異なりますが、有効に活用しましょう。

⑥ 店舗サービス有料ではありますが、配送サービスが使えます。

⑦ 注意事項概ね通常価格は高めです。そのため、時期によっては
全く仕入れができないことがあります。
仕入れ店舗として使う場合は、まずはカードを所有するところから始めていきましょう。

ドン・キホーテ編

① 店舗でチェックすべきポイント

・ワゴンセール

→実店舗仕入れの王道である、ワゴンセール品を狙っていきましょう。

低価格で販売している商品が多数あるので、仕入れに迷ったらまずは　ワゴンセールを探しましょう。

・ショーケース内

→ショーケース内には高価格帯の商品が多くあります。その分、利益が大きな商品が眠っているので、しっかり見ていきましょう。

② 見るべき商品ジャンル

・家電（デジカメ、音楽プレーヤー、ヘルス系家電）

・おもちゃ

・生活用品

・その他（スマホケース、CD、DVD、ゲーム機）

③ 注目すべき値札とラベル

「驚安」、「赤字覚悟の大放出／大処分」

④ 仕入れる上で狙い目の時期

１年を通して安定した仕入れができます。ちなみに決算月は６月です。

⑤ 安く仕入れる為にドンキホーテ独自のシステムで「トレジャープライス」というものがあります。商品発売日より日付が経つごとに、●●%OFF されていくシステムです。

対称となるのは、CD、DVD、ゲーム等です。

日が経つごとに値札を貼り替えなければならないのですが、店員さんのミスで最初の値段のまま放置されている商品も多くあります。

古いと思われる製品は、店員に価格を確認してみましょう。

激安価格で売られている事があります。

⑥ 店舗サービスドンキホーテでは「Club Donpen」というモバイルシステムがあります。
会員登録すると、ドンキホーテのお得な情報やクーポンを貰えます。また、「majika」というドンキホーテグループ共通で使える独自のチャージ型電子マネーシステムがあります。
これは初回のみカード発行手数料で 100 円かかりますが、年会費はタダです。

majika にお金をチャージするいと、その金額の 1%がポイントとして貯まります。ポイントは１ポイント１円として使えます。

ポイント還元率は会員ランクによって異なります。
また特典として、一部の商品を会員価格で購入できたり、商品代金の１の位をカットする円満会計などのサービスがありますのでぜひ会員になりましょう。

オフハウス編

① 店舗でチェックすべきポイントオフハウスは、ブランド品・洋服・家具・家電・スポーツ用品・おもちゃ・アウトドアなど、たくさんの商品があります。
オフハウスは主に中古品を扱っておりますが、中には未使用品もあります。
特に「未使用品」についてチェックする事をオススメします。

② 見るべき商品ジャンル重点的にチェックすべきものは「家電」です。
というのも、比較的未使用品が多く、品番があり検索しやすいからです。

③ 注目すべき値札
「未使用」と書かれたもの
「美品」と書かれたもの

オフハウスは、基本的に在庫は１点ものとなるので
「未使用品、箱有りの美品、箱有りの開梱品」を優先して確認することをオススメします。

④ 仕入れる上で狙い目の時期オフハウスの決算月は３月です。
そのため、２～３月の仕入れが特に狙い目です。

⑤ 安く仕入れる為にポイント制度や値切りは基本的に行なっていないので、表示されている価格より安く仕入れるのは難しいです。
しかし、同じ商品が複数あり、複数同時購入する場合は、交渉次第で割引してもらえる可能性があります。

⑥ 注意事項値札に未使用品と書かれていないものの、明らかに未使用品のようなものがあります。その際は、店員さんに確認してみましょう。

ハードオフ

① 店舗でチェックすべきポイントハードオフはどの場所もチェックすべきですが、特に重要なのが
「ショーケース」です。
ショーケースは、商品を綺麗に陳列でき、また盗難防止にもなるため価値の高い商品が展示されている可能性が高いです。

他にも、ジャンクコーナーがオススメです。
未使用品ながら、動作確認ができないためジャンクコーナーに置かれているお宝が眠っていることもあるので、さらっとチェックしてみましょう。

② 見るべき商品ジャンル：カメラ、ゲーム機、オーディオ機器、スマホ、タブレット、カーナビ、電子辞書、プリンター、キッチン家電

③ 注目すべき値札
「未使用」「新古品」と書かれた値札

④ 仕入れる上で狙い目の時期不要品が出やすい引越しシーズンである３月、４月が狙い目です。

⑤ 安く仕入れる為にオフハウス同様、ポイント制度や値切りがありません。
ただし
・「全品 20%オフ」などのセールが開催されているケース
・同じ商品が複数個あり、複数購入する場合の値切り交渉
では安く購入することができる可能性があります。

⑥ 注意事項バーコードがない商品が多いため、基本的に手打ち検索になります。

ホームセンター

① 店舗でチェックすべきポイント
LED 関連は利益の取れる商品が多いです。家電コーナーは型落ち商品がセールになっていることが多いので、必ずチェックしましょう。
陳列棚のエンド部分や、季節モノをセールしているワゴンも要チェックです。

② 見るべき商品ジャンル工具関係は高利益商品が眠っているので、セール品は必ず確認しましょう。他にも、キャンプ用品、ビニールプール、水鉄砲などの夏商品もオススメです。

③ 注目すべき値札
「商品入れ替え」
「わけあり品」
「大特価」

④ 仕入れる上で狙い目の時期季節の節目、決算セール、行楽シーズンが狙い目です。

⑤ 安く仕入れる為にチラシにはその店の安売り情報がたくさんあります。
チラシは店頭やネットにある可能性があるので必ずチェックしましょう。そのお店で何がお買い得なのか、張り紙やマークで確認してからリサーチしてください。

⑥ 店舗サービス店舗ごとに様々なサービスがあるので、会員カードがあれば必ず作りましょう。

⑦ 注意事項ホームセンターは大量仕入れをしてもあまり怪しまれません。
なにか店員さんに聞かれたら「景品用です」などと堂々と答えれば問題なくパスできます。

＋α の仕入れ場所　「古物市場」

古物市場とは、古物商（リサイクルショップのオーナーなど）が、競りによって商品を仕入れたり販売する場所です。

古物商と呼ばれる許可証を持ったプロしか参加することができません。
そのため、リサイクルショップに並ぶ前の商品や、普通では有り得ないような価格で仕入れることができます。

とはいえ、古物商許可証は、住んでいる場所の警察署に申請すれば簡単に取得できます。

普通の人にはあまり知られていませんが、古物市場は全国各地にあります。
お住まいの地域＋古物市場　で検索できます。

基本的には、古物商許可証があれば誰でも参加できます。競りに参加するには、入会金と毎回の参加料が必要です。
一般的には、入会金が１～３万円、１回の参加料は２～３０００円です。

競り会場は独特な雰囲気で、専門用語が飛び交います。
慣れが必要ですが、見学できるところもあるので事前に問い合わせみてください。